



イラク後送業務隊の活動報告



18. 9. 4
イラク後送業務隊

イラク後送業務隊活動報告 (9月4日)

人員・装備の状況

○ 人員・装備：異状なし

2-4日(月曜日)の活動

区分	業務内容
後送業務	コンテナ作成 8月23日をもって終了
	洗車 8月21日をもって終了
	本邦後送 ○ムバラク空港からチャーター機(アントノフ)によるWAPC7両、武器、弾薬、個人コンテナ279個の後送(9月5日予定) (WAPC7両、武器、弾薬、個人コンテナ279個のムバラク空港への搬入及び積載) ○シュワイク港からチャーター船によるコンテナ168本(実73、空95)及び車両85両の後送(9月6日予定) 本邦後送コンテナ73本(実)の積載確認
	その他 ○ 倉庫及びPWC洗浄施設の撤収業務(WAPC搬出後倉庫返納)
撤収・帰国業務	○使用施設の撤収(26名) ○不用品等の集積・処分(4名) ○RSU部隊隊貨等の整理・梱包(6名) ○RSU隊貨等の部外倉庫搬入(8名) ○通信器材の撤収(4名) ○メンタルヘルス面談(9名) ✓ ○幸領官等衛生教育(10名) ○別紙第1「RSU全般業務予定表」
その他	○関係機関等挨拶回り ○別紙第2「RSU活動状況(9月4日)」

18.9.4 報告書
 本 報告書
 18.9.4 報告書
 18.9.4 報告書

3. 後送業務の進捗状況							
9月4日未現在							
区分	計画		実績 (c)	進捗度		残数	備考
	総数 (a)	当該日迄 (b)		総数比 (c/a)	計画比 (c/b)		
コンテナ	開梱 (コンテナ数)	337	—	337 【0】	100%	—	0
	コンテナ詰 (点数)	99,464	—	99,464 【0】	100%	—	0
	後送 (点数)		76,587	76,587 【0】	77%	100%	22,877
車両	洗浄	224	—	224 【0】	100%	—	0
	後送		132	132 【0】	58.9%	100%	92

※ 点数については、弾薬を除いた点数
【 】内は当日の実績で内数

4. 5日(火曜日)の活動予定							
区分	業務内容						
コンテナ作成	8月23日をもって終了						
	8月21日をもって終了						
後送業務	本邦後送	時期	手段	発地	後送品	状況等	
		1	9月6日	チャーター機 (アントノフ)	ムバラク空港	WAPC×7	WAPC×7、武器、弾薬、個人コンテナ278個の積載及びチャーター機離陸確認
		2	9月6日	チャーター船	シュワイク港	コンテナ×168本 (実73、空95) 車両×85	車両85両の積載
	その他	○9月4日をもって倉庫等返納済み					
撤収・帰国業務	○#2役務調整会議(帰国便)(12名) ○使用施設の撤収(46名) ○通信器材の撤収(4名) ○RSU隊貨等の部外倉庫搬入(8名) ○メンタルヘルス面談(9名) ✓						
その他	○指揮所等閉鎖						

6. 日々ミーティング

○ 治安情勢：別紙第3「クウェートの治安状況等(9月4日)」

○ RSU長指導事項

— これから明日の明け方までチャーター機(アントノフ)による後送業務を実施し、2名の率領官が出国するが、千歳に着くまで気を抜かずに実施してもらいたい。また、我々についてもチャーター機(アントノフ)、チャーター船、チャーター機(掃国便)の業務を最後まで気を抜かず実施してもらいたい。

		RSU全般業務予定表										別紙第1						
月		8月										9月						
日		23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8
全般		コンテナ締め終了	#4コンテナ輸送(113本)										民間貨物機 チャーター船発 コンテナ(166本) 車両(66両)					
		※車両洗浄は21日終了済み																
後送業務	コンテナ輸送	シユワイ/搬入																
	貨物機輸送																	
	チャーター船輸送																	
	異動票等の作成	10次官から個々への日報作成(1キヤ-9分)																
RSU撤収業務	使用施設の撤収																	
	レンタカーの返納																	
	部感磁貨の梱包等																	
	不用品等の集積・処分	#1処分(磁石品)																
衛生教育・帰国前教育																		
個人コンテナ・衣のう																		
掃国行事等																		
活動成果報告作成																		
米軍・大使館等との調整																		
掃国便に関する調整																		

RSU活動状況 (9月4日)



3日1900~2100 #1役務調整会議(楊国便)



衛生教育(宰領官等)



通信器材の検査・検査



RSU部隊隊貨の搬出(武器・弾薬)

クウェートの治安状況等 (9月4日)

区分1	内容	備考
クウェートの治安状況等	1 在クウェート日本大使館等 警戒情報 (1) 警戒レベル : ██████████	N/C
	(2) 日本国外務省通航安全情報:クウェート全土「十分注意」(N/C)	N/C
	2 クウェート市内外の状況 RSU宿泊場所等活動地域:異常なし。	N/C
	3 クウェート国内での車両運行に及ぼす影響 交通事故は、ほぼ連日発生している事から車両運行時、特に次の点に注意 (1) R6, R40上の速度超過による追突事故、突発的な歩行者の横断 (2) 前方走行するトラックのバーストによるタイヤの飛来(7月以降は、道路の高温に加え、ほとんどのトラックは再生タイヤ着用のため、タイヤはバーストしやすい状況) (3) ロータリー交差点の進入・進出及び副道から本線への進入時	N/C
	4 宿泊場所等での活動に及ぼす影響 クウェート全土で反米勢力がテロを敢行する可能性は排除できず、宿泊場所及び████████ 倉庫等への移動間は警戒する必要がある。	N/C
5 その他 8/31のクウェート・イラク国境銃撃事案について(続報)	9/4追加	
気象	1 天気:晴れ、湿度12% 2 活動地域の温度 :最高・49℃(-1℃) 最低・38℃(+1℃) 3 明日の午前中まで若干砂塵が舞うが、その後は回復の見込み 9/8までの間、飛行機の運航に影響を及ぼす気象上の懸念事項なし (アリアルガム空軍基地 空白 気象班情報)	9/4確認

【趣旨】

クウェート・イラク国境付近で又8月31日(木)銃撃事案が発生した件についてクウェートの現地新聞及び英字新聞に記事について紹介するもの(9/3・4付)

【Al-Watan 9月3日付記事骨子】

- 1 内務省は国境警備隊に対しイラク側から銃撃されたら応戦せよと命令
- 2 国境局長は、国境警備員に対する夜間暗視ゴーグルの装備や24時間国境を監視する熱感知カメラの設置等を含め、イラクとの国境沿いの警戒手段を強化を命令

【Al-Rai Al-Aam 9月3日付記事骨子】

国境警備の責任は国防省。よってクウェート陸軍をイラクとの国境に配備を首相代理・内務相・国防相は検討

【KUWAIT TIMES 9月4日付記事骨子】

クウェート外務次官がイラク側からの度重なる侵入及びクウェート国境警備員に対する攻撃に関してイラク臨時大使に2週間で2回目の書面の抗議書を手渡し、イラク政府の迅速な対応を要求

【Al Qabas 9月4日付記事骨子】

- 1 イラクの武装集団が、国境マーク62の近くのクウェートJerishan ポイントの熱感知カメラが、軍服に防弾チョッキを着用した武装集団がイラクのポイントから出てくるのを撮影。またイラク当局に映像を提供
- 2 イラク当局は、これらに関し特別な委員会を設置する必要があると反応

3 クウェート当局は、国連決議に基づく国境問題であり委員会はいらないと拒否

4 クウェート治安関係筋の話

- (1) クウェートJerishan 国境ポイント近く及びイラクのAl Raji ポイント近辺(どちらもクウェート西南部)における犯行を防ぐために、イラク領からのどんな射撃に対しても即座に対応するようとの強い指示が内務省から発出。
- (2) 国境警備局長は、パトロールの強化、夜間暗視眼鏡及び熱感知カメラの常時使用を徹底。国境警備隊は装甲車両で支援されている。

5 パスラ知事Al Waeliの主張

- (1) イラクとクウェートとの歴史的関係は今後も続く。
- (2) 先週の国境に関するクウェート当局との会議において緊急の問題を解決するために調整委員会を設置することに両者が合意。また、国境のどんな事案にでも対応し、犯罪者を逮捕できるよう両当局者が直接会って迅速な行動をとることに合意
- (3) 国境地域は規律正しく管理されており、クウェート側からの犯罪はなし。イラク側からも国境警備隊に対して警戒監視を強化する指示を発出

【総括】

- 1 今回の事案発生の背景として、イラク側の問題に加え、
と思料(砂漠で長距離なため、本質的に困難なもの一因)。

のも事実

陸自イラ特部隊の活動実績等と活動予定

18.9.4

	4日(月)の活動実績等	5日(火)の活動予定
後送業務隊	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後送業務 <ul style="list-style-type: none"> ・ムバラク空港におけるWAPC7両、武器、弾薬、個人コンテナ279個の搬入及び積載 ・チャーター船への本邦後送車両73本の搬入確認 ・XXXXXXXXXX倉庫等の返納 ○ 撤収・帰国業務 <ul style="list-style-type: none"> ・使用施設の撤収準備 ・RSU部隊隊貨等の整理・梱包 ・RSU部隊隊貨等の部外倉庫への搬入 ・不用品等の集積・処分 ・メンタルヘルス面談 ・衛生教育(率領官等) ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等挨拶回り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後送業務 <ul style="list-style-type: none"> ・ムバラク空港におけるWAPC7両、武器、弾薬、個人コンテナ279個の積載 ・チャーター船への本邦後送車両の搬入確認 ○ 撤収・帰国業務 <ul style="list-style-type: none"> ・#2役務調整会議(帰国便) ・使用施設の撤収準備 ・RSU部隊隊貨等の整理・梱包 ・RSU部隊隊貨等の部外倉庫への搬入 ・メンタルヘルス面談 ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・指揮所閉鎖